

## コース 42 温海嶽

リーダー CL T/K SL S/K  
 実施日 平成30年11月3日(土)  
 天候 曇 グレード B  
 参加者 27人(男性6 女性21)  
 コースポイント

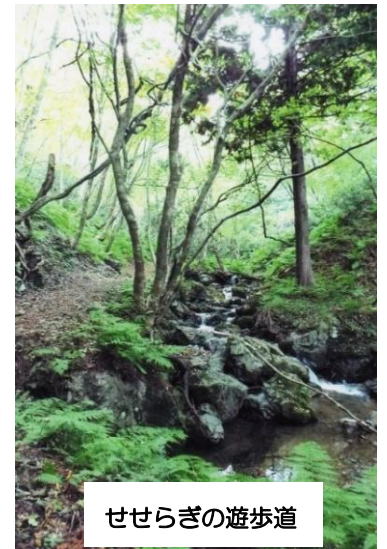


漱場(うがいば)の清水

| ポイント      | 到着時間  | 出発時間  | 備考                  |
|-----------|-------|-------|---------------------|
| 荻川駅東口     |       | 6:20  | 新津駅、区役所経由           |
| 温海嶽登山口    | 9:00  | 9:25  | 遊歩道入口まで車道を歩く        |
| 遊歩道入口     |       | 9:50  | せせらぎ遊歩道。清流にいくつもの滝あり |
| 小菅野代分岐    | 11:00 | 11:10 | ブナの小径。ブナ林の中おだやかな道   |
| 温海嶽頂上     | 12:05 | 13:05 | 曇り空で眺望ダメ。道幅狭く急な坂道   |
| 旧拝殿跡      | 14:25 | 14:40 | 古い登拝路、足元悪い          |
| 平清水登山口    | 15:10 | 15:20 | 駐車場なし、グランドホテル跡地で脱装備 |
| 道の駅(しゃりん) | 15:35 | 16:00 | 買物                  |
| 荻川駅東口     | 18:40 |       | 区役所、新津駅経由           |

### 山行等概要(幹事のコメント)

- 今日は雨の心配もなく、早目に出発。車輛はマイクロバスで27名の乗車。荷物は運転席の脇に前が良く見えない程、高く積み込む。
- 林道入口には早めに到着するが、とんだハプニング。道路工事のため「車輛通行止」で林道には入る事が出来ず、遊歩道入口まで徒歩となる。
- 遊歩道入口から三の滝の間は、清流にいくつもの滝があり「せせらぎ遊歩道」で季節を問わず景色は素晴らしい。
- 小菅野代分岐から頂上までは「ブナの小径」で若林が多く、おだやかな道で紅葉も綺麗だが、春の若葉のブナ林と足元にイワウチワが咲く頃も素晴らしいと思う。
- 頂上から男鹿半島、鳥海山、月山、朝日飯豊連峰の名山、さらに佐渡、弥彦山までの眺望が楽しめる予定でしたが、残念ながら曇り空で眺望を楽しむことが出来ませんでした。
- 頂上から一本杉の間は、道幅が狭く急な坂道なので注意しながら下山。
- 一本杉から旧拝殿跡、平清水登山口の間は江戸時代の古い登拝路と言われておるためか、登山道は石ころで足元が悪いの



せせらぎの遊歩道



温海嶽(旧拝殿跡) 1,2班

で、自分勝手な想像で昔は敷石道でそのため今は道が悪いのかと、思いながら歩く。

- 少しトラブルがありましたが、皆様のご協力で予定の時間内に帰って来る事が出来ました。

ありがとうございました。



温海嶽(旧拝殿跡)2、3班

## 信仰の山、温海嶽に登って

(1674) S/H

新津を出発して、山形県境を越える頃は薄曇りの空が広がっていましたが、雨の心配はなさそうです。

温海温泉から温海嶽の看板を入れてすぐ、道路工事のため通行止め。やむなくそこで身支度を整え、25分ほど車道を歩いて登山口に到着しました。

沢沿いの道はいくつもの苔むした橋がかかり、幾度となく沢を横切ります。沢を流れる水の音を聞きながら、一の滝、二の滝、三の滝、苔滝、

赤滝など名前のついた滝から無名の滝まで、大小様々な滝が次々と現れ楽しませてくれます。急な鉄の階段を登り暫く行くと三の滝が見えてきました。落差30メートルの一番大きな滝に歓声が上がります。

ここで沢沿いの道と別れ、さらに色づきを増した木々の中、ジグザグ道の急坂を登り小菅野代分岐に到着、さらに車道を少し歩いた先からブナの森遊歩道に入ります。

どこまでも続くブナ林、時折雲の切れ間からのぞく太陽に照らされ、より輝きを増します。落葉を踏みしめながら歩を進める足元からも秋を感じながら、山頂を目指します。

「新緑の時期にも来たいね」との声がまわりから上がります。漱場の清水(この清水で身を清めて山頂本殿に参拝に向



った御神水)で喉を潤し、ブナの森遊歩道を抜け少し登ると、信仰の山らしく熊野神社本殿があり、その先に山頂が有りました。

山頂からは連なる山々が望め、遠くには新雪を戴いた山も見ることができました。

楽しい昼食後、「急な下りなので、石車に乗って転ばないように」とのリーダーからの注意を受けた後、下山開始です。

つづら折りの急なブナ林、足元の落葉が滑ります。途中から杉林となり苔むした石ころだらけの道に変わり、さらに歩きにくく疲れた足に堪えます。やっと下りが終わり平清水に着き、長い緊張から開放され、程なく平清水登山口に無事到着しました。ご一緒した皆様、楽しい一日をありがとうございました。



三の滝 落差30m



温海嶽山頂